

# 愛知県地域強靱化計画(2025年3月改定)のポイント

## 策定主旨

愛知県の強靱化に関する施策を国全体の国土強靱化政策との調和を図りながら、国、県内市町村、民間事業者などの関係者相互の連携の下、総合的、計画的に推進する指針として策定

## 想定されるリスク

- |    |    |    |    |    |    |      |    |      |     |
|----|----|----|----|----|----|------|----|------|-----|
| 地震 | 津波 | 豪雨 | 台風 | 洪水 | 高潮 | 土砂災害 | 大雪 | 火山噴火 | 異常水 |
|----|----|----|----|----|----|------|----|------|-----|

## 基本目標

- ① 県民の生命を最大限守る
- ② 地域及び社会の重要な機能を維持する
- ③ 県民の財産及び公共施設、愛知県を始め中部圏全体の産業・経済活動に係る被害をできる限り軽減する
- ④ 迅速な復旧復興を可能とする

## 対策目標

1 あらゆる自然災害に対し、750万人県民の直接死を最大限防ぐ	2 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保することにより、関連死を最大限防ぐ	3 必要不可欠な行政機能を確保する
4 「産業首都あいち」の経済活動を機能不全に陥らせない	5 情報通信サービス、電力等ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限にとどめるとともに、早期に復旧させる	6 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

## 強靱化の推進方針

35のリスクシナリオ、12の個別施策分野及び6の横断的分野から地域の脆弱性を評価し、国、県内市町村、関係団体、民間企業などの関係者と連携して取組を進めるにあたっての強靱化の推進方針を策定

## 具体的な取組

- ◆ 県の取組(あいち防災アクションプラン)
- ◆ 市町村及び関係団体の取組
- ◆ 減災目標

具体的な取組の実施により、達成すべき減災目標を設定

本県に影響を及ぼす大規模自然災害の内、最も甚大と想定される南海トラフ地震の被害に対して設定

<「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査」(2014年公表)における過去地震最大モデルの地震・津波の被害と減災目標>

死者数	約 6,400 人→約 1,200 人	(約 8 割減)
建物の全壊・焼失棟数	約 94,000 棟→約 47,000 棟	(約 5 割減)

## 県の取組

強靱化の推進方針に基づく県の具体的なアクション項目を整理(県の行動計画)

- ◆ 基本的事項
  - 実施期間: 2025年度から 2029年度(5年間)
  - 施策体系: 7つの対策の柱 300のアクション項目
  - 進捗管理指標: 目標を伴う進捗管理指標 125項目を設定

「あいち防災アクションプラン」